

## 振り返ると

校長 大山 章博

11月は、夏を思わせるような暑い日があったり、冬かと思うような寒い日があったりと気温に左右されることが多い月でした。日ごとの寒暖の差が大きく、半袖のシャツで過ごせるような日もあれば、厚手の上着や手袋が必要になる日もあり、体調の管理に気を遣う毎日だったように思います。

そのような中、本校もインフルエンザ等による学級閉鎖や学年閉鎖を行わざるを得ない状態になり、11月17日と18日に開催予定だった学芸会を延期することになりました。子供たちは17日と18日の学芸会に向けて練習を重ね、体と気持ちのピークをこの2日間に合わせてきていたので、延期となったことで張り詰めていた気持ちの糸が緩んでしまった学年もあったように感じられました。再び子供たちを学芸会に向けて奮い立たせるために、先生方は熱い思いをもって子供たちに語り掛け、励まし、鼓舞しながら指導をされていました。そして、子供たちは先生方の思いに応えるように、顔を上げ、前を向いて、協力し合い、声を掛け合いながら、力を振り絞って取り組んでいきました。学芸会を終えてみると、その過程こそが、かけがえのない大切なものだったと気付かされます。「みんなが輝くように、協力して、最高の学芸会にしよう」のスローガンのとおり、協力し合い、一人一人が輝く素晴らしい学芸会でした。保護者の皆様には、衣装等へのご協力にはじまり、温かい励ましのお言葉をいただき、ありがとうございました。

さて、私が通っていた小学校は、各学年4学級で1学級に40名以上の子供たちがいたので、学芸会で全ての子が舞台の上に立つことはありませんでした。私自身、人前に出ることや大きな声で話すことが苦手だったので、6年生のときの学芸会では、衣装や小道具を作ったり、効果音を出したりする役割でした。家庭科の時間や放課後に衣装をミシンで縫ったり、間に合わずに自宅に持ち帰って作業したりしたことを今でも覚えています。土曜日にも授業があり、今よりも行事の練習に時間をかけることができた時代です。私は、何となくお祭りの準備をしているようで、楽しみながら準備をしていました。私にとってはよい思い出の一つだったのですが、教職に就いてから当時の友達と話をしていたとき、「学芸会、そんなに楽しかった？準備ばかり大変じゃなかった？」と問い返され、同じ行事でも捉え方が違うことに気付かされました。

子供たちの中には、多くの人の前でセリフを言ったり動いたりすることや発表をしたりすることに不安を感じたり、抵抗を感じたりする子もいます。また、皆の前に立つよりも友達のサポートをしたいという思いをもっている子もいます。そういった子供たちにとって居場所がある学校行事をつくっていくことが、学校として今後の課題になっていくと考えています。

早いもので師走に入り、間もなく令和5年も終わろうとしています。学校だよりも本年最後の発行となります。今年も保護者の皆様をはじめ、育成会の皆様、地域の方々、見守りボランティアの方々などのご協力のおかげで教育活動を行うことができました。感謝申し上げます。

来年も国立第八小学校へのお力添えをどうぞよろしく願いいたします。

## 【食育ビンゴ】

3年担任

11月27日(月)3、4校時に食育ビンゴを行いました。

ビンゴでは、国語「すがたをかえる大豆」の授業とのつながりで、大豆がいろんな食品に変わっていることを再確認しました。また、教科書には出てこない大豆製品もあり、子供たちは改めて大豆の変化に感心した様子でした。クイズでは、大豆と牛肉を育てる水分量の比較から、大豆製品を使ったものが環境にも影響していることを学び、また、本物の大豆や不二製油で作られている大豆ミートを実際に触れさせていただく機会もあり、様々な感覚を通して大豆のすごさを実感していました。



## 【学芸会】

学芸会担当

11月30日と12月2日に無事に学芸会を実施することができました。たくさんの保護者・地域の方々にご参観いただきました。ご家庭での練習や衣装のご協力や励ましの声掛け等、たくさんのサポートをありがとうございました。

子供たちは約1ヶ月間「みんなが輝くように 協力して 最高の学芸会にしよう！」をスローガンに練習に励んできました。インフルエンザの流行により、2週間の延期を余儀なくされましたが、集中を切らすことなく練習に取り組み、だんだんと劇を楽しむ余裕も見られるようになりました。友達のセリフもいつの間にか覚えていたり、友達にアドバイスをしたりする様子も見られました。どの学年もみんなで協力し、心一つにした劇を創り上げることができました。

児童鑑賞日には、他学年の劇を見合い、劇をする側も劇を見る側も、互いにより刺激を受けるとともに、上級生への憧れやこれからの学校生活への期待が膨らみました。鑑賞後は、メッセージカードを交換し、他の学年のよさを伝え合う姿もありました。子供たちはもらったカードを嬉しそうに眺めていました。

保護者鑑賞日には、緊張しながらも練習の成果を発揮する姿をご覧いただけたことと思います。演技後は、みんなとてもよい顔をしていました。練習の中で、大変、苦手と感じたこともあったと思いますが、最後まで諦めずに頑張った達成感に溢れていました。

高学年は学年の劇も素晴らしかったですが、舞台や会場の準備、後片付け、児童鑑賞日の司会にも力を貸してくれました。八小のよい手本として、見えないところでも活躍しています。

どの子も、学芸会を通して大きく成長しました。学芸会での学びを大切に、これからの学校生活でも、協力して前向きにいろいろなことに挑戦し、認め合いながら力を伸ばしてほしいと思います。



### 12月・1月上旬の行事予定

#### 12月の生活目標 : 「すすんでそうじをしよう」

- |   |   |
|---|---|
| 1日(金) 安全指導 邦楽鑑賞教室(6年)<br>消防署見学(3年)                  | 19日(火) 4時間授業(全)<br>卒業アルバム個人・クラス写真撮影(6年) |
| 2日(土) 学芸会保護者鑑賞日                                     | 20日(水) 4時間授業(全)                         |
| 4日(月) 振替休業日   | 21日(木) 4時間授業(全) 給食終                     |
| 5日(火) 学芸会片付け(5年) 市議会傍聴(6年1組)                        | 22日(金) 4時間授業(全)                         |
| 6日(水) 美化活動(1・2年) 市議会傍聴(6年2組)<br>車いすユーザー講話(4年) 委員会活動 | 25日(月) 特別時程 終業式                         |
| 7日(木) 校内研究授業(3年) 点字体験(4年)                           | 26日(火) 冬季休業日(始)                         |
| 8日(金) なわとび旬間終 昔遊び(1年) 人権講座(4年)                      | 29日(木) 年末年始学校閉庁日(始)                     |
| 11日(月) ユニセフ募金 イングリッシュウィーク(15日まで)<br>車いす体験(4年)       | 令和6年1月                                  |
| 12日(火) ユニセフ募金 避難訓練 美化活動(5・6年)                       | 1日(月) 元日                                |
| 13日(水) 手話体験(4年) クラブ活動                               | 3日(水) 年末年始学校閉庁日(終)                      |
| 14日(木) はばたき指導2学期終了                                  | 8日(月) 成人の日                              |
| 15日(金) 大掃除 美化活動(3・4年)                               | 9日(火) 特別時程 始業式 安全指導                     |